

【地域母子保健】

科目名	地域母子保健	講師名	① 非常勤講師 A (22)	学 年	1	履 修 期	第1学期			
単 位	2 単位		② 非常勤講師 B (2)							
時間数	45 時間		③ 非常勤講師 C (4) ④ 岡山医療センター医師 A (2) ⑤ 岡山医療センター医師 B (2) ⑥ 岡山医療センター医師 C (2) ⑦ 岡山医療センター医師 D (2) ⑧ 専任教員 (9)							
講師実務経験	講師⑧助産師としての実務経験あり									
授業概要	地域における母子保健サービスと保健・医療・福祉の多職種連携・協働について理解する。 また、地域における子育て世代を包括的に支援するために、乳幼児をもつ母子のアセスメント能力を養う。									
授業科目目標	1. 地域における母子保健サービスの提供される仕組みが理解できる。 2. わが国の母子保健施策について理解できる。 3. 地域母子保健における助産師の役割を理解できる。 4. 乳幼児の健康診査およびアセスメントと支援ができるための基本的な知識・技術を習得できる。									
授業内容	講師① 22 時間 (試験 1H 含む) 第1回 1. 地域母子保健活動の意義、構造と機能 第2回 2. 母子保健をめぐる社会環境の変化と新たな課題と対策 第3回 3. 地域母子保健活動の計画と展開 1) 地域母子保健活動の体系 第4～5回 2) わが国の母子保健施策 第6～7回 4. 地域母子保健の推進に必要な地区組織活動の育成と支援 1) 地域母子保健活動の基盤 第8回 2) 地域母子保健活動の展開 第9回 3) 災害時の地域母子保健活動 第10～11回 4) 訪問指導 3H  講師② 2 時間 第12回 5. 市町村における母子保健活動  講師③ 4 時間 第13回 6. 地域母子保健活動における助産師の役割 第14回 7. 地域母子保健活動の実際  講師④ 2 時間 第15回 8. 乳幼児の特徴、発育発達と健康診査 1) 乳幼児の定義、特徴 2) 乳幼児の成長発達の基礎理論、健康診査 (概論) 9. 出生時に関連する乳幼児の成長・発達障害  講師⑤ 2 時間 第16回 10. 母子と栄養  講師⑥ 2 時間 第17回 11. 乳幼児の疾患 1) 免疫・予防接種					講義	講義・演習	講義	講義	講義

【地域母子保健】

授業内容	<p>講師⑦ 2時間 第18回 2)感染症 突発性湿疹、RSウイルス感染症、乳幼児下痢症（ロタウイルス）、百日咳、水痘、流行性耳下腺炎</p> <p>講師⑧ 9時間 第19回 12. 乳幼児健康診査の技法（演習） 1) 乳幼児の成長・発達の評価と支援 第20回 2) 養育環境のアセスメントと支援 第21～22回 3) 乳幼児健康診査の実際 3H</p> <p>終了試験 1H</p>	<p>講義</p> <p>講義</p> <p>演習</p>
評価方法	筆記試験 講師① 70点 講師④～⑦ 15点 講師⑧ 15点	
テキスト	<p>助産学講座9 地域母子保健・国際母子保健 医学書院</p> <p>助産学講座8 助産診断・技術学Ⅱ[3] 新生児期・乳幼児期 医学書院</p>	
参考書	授業中に適宜提示する	
学生へのメッセージ	地域母子保健実習の前に地区診断を行います。地域母子保健活動の多職種のチームの一員として助産師の果たす役割を考えながら学んでください。	